

「新たな劇場基本計画検討業務委託」契約結果

新たな劇場基本計画検討業務委託について、公募型プロポーザル方式で、受託候補者を特定し、次のとおり契約しました。

- 1 件名 新たな劇場基本計画検討業務委託
- 2 委託内容 (1) 基本方針の整理
(2) エリアコンセプト検討及び景観デザインの検討
(3) 施設計画の検討
(4) 基本計画の検討
(5) その他(検討委員会の対応、資料作成)
- 3 契約の相手方 株式会社松田平田設計 横浜事務所
- 4 契約金額 99,000,000円
- 5 契約日 令和2年 7月 17日
- 6 評価結果

	提案者	評価点数(1,029点満点)
1	株式会社松田平田設計 横浜事務所	845点
2	有限会社香山壽夫建築研究所	832点
3	株式会社梓設計 横浜支社	764点
4	株式会社環境デザイン研究所	639点

7 評価基準・評価委員会開催経過等

委員会開催日時	令和2年6月15日、令和2年6月16日	
委員会開催場所	書面による評価	
評価委員の出席状況	評価委員7名中7名出席	出席者数
		7/7
事務局	政策局劇場計画課	
議事内容	本プロポーザル評価委員会開催及び経緯 ・課題や評価基準等の確認 ・提案者への書面での質問回答 ・提案書の評価、受託候補者の特定	

**「新たな劇場基本計画検討業務委託」
に関するプロポーザルに係る提案書評価基準**

表1の評価項目及び重みづけのもと、評価を行います。
各評価項目の評価の視点は表2のとおりとします。
採点が同点の場合は、評価事項のうち、提案内容の合計点数で再評価を行い、受託候補者を特定します。

表1 基本的評価事項

評価項目 (配点)	評価の着目点	配点	評価	評価点
(1) 実施体制に関する視点 (40点)				
	業務遂行に必要な能力を有する人材を適正数配置しているか	20		
	劇場又はホールの基本設計の実績について	20		
(2) 提案内容に関する視点 (100点)				
	【課題1】業務全体の進め方(バレエ・オペラの舞台芸術に関するアドバイザーの協力体制を含む)及び業務内容(1)基本方針の整理の業務実施計画は、目指す目標像を明確にし、具体的かつ効率的な提案がされているか	25		
	【課題2】業務内容(2)まちづくり方向性及び景観デザインの業務実施計画は、検討候補地を含むエリアや施設の特性を十分に理解し、それぞれのコンセプト検討に創意工夫や効果的な提案がされているか	20		
	【課題3】業務内容(3)のうち舞台設備の検討及びホール等機能の検討の業務実施計画は、新たな劇場に求める仕様を明確にし、協力体制を含め具体的かつ実現性のある提案がされているか	35		
	【課題4】業務内容(3)のうち配置・構造などの検討の業務実施計画は、劇場に求められる性能等を十分に理解し、具体的かつ実現性のある提案がされているか	20		
(3) 企業としての取組に関する視点 (7点)				
	ワーク・ライフ・バランスに関する取組において、次の項目を満たしているか <input type="checkbox"/> 次世代育成支援対策推進法に基づく「一般事業主行動計画」の策定(従業員101人未満の場合のみ加算) <input type="checkbox"/> 女性活躍推進法に基づく「一般事業主行動計画」の策定(従業員301人未満の場合のみ加算) <input type="checkbox"/> 次世代育成支援対策推進法に基づく認定(くるみんマーク、プラチナくるみんマーク)の取得 <input type="checkbox"/> 女性活躍推進法に基づく認定(えるぼし、プラチナえるぼし)の取得 <input type="checkbox"/> 若者雇用促進法に基づく認定(ユースエール)の取得 <input type="checkbox"/> よこはまグッドバランス賞の認定の取得	6		
	障害者雇用に関する取組 障害者雇用促進法に基づく法定雇用率2.2%を達成している(従業員45.5人以上)、又は障害者を1人以上雇用している(従業員45.5人未満)	1		
評点の合計 (147点満点)				

(1)評価はA～Eの5段階評価とする。

((3) 企業としての取組に関する視点は除く)

(2) 評価点について、次のように配点を行う。

配点に $A = 5/5$ 、 $B = 4/5$ 、 $C = 3/5$ 、 $D = 2/5$ 、 $E = 1/5$ を乗じて算出する。

(3) ワーク・ライフ・バランスに関する取組の評価については、表1の「評価の着目点」に記載した項目について1つ満たすごとに1点を加算する。

(4) 提案内容において、E評価のあるものは選定しない。

表2 評価の視点

評価項目	評価の着目点	評価				
		A	B	C	D	E
実施体制に関する視点	業務遂行に必要な能力を有する人材を適正数配置しているか	整っている		どちらともいえない		整っていない
	劇場又はホールの基本設計の実績が十分か	多面舞台を持ち、2,000席を超える実績がある	多面舞台を持ち、1,500席を超える実績がある	2件の実績がある	1件の実績がある	実績がない
提案内容に関する視点	【課題1】業務全体の進め方(バレエ・オペラの舞台芸術に関するアドバイザーの協力体制を含む)及び業務内容(1)基本方針整理の業務実施計画は、目指す目標像を明確にし、具体的かつ効率的な提案がされているか	本市が目指す目標像が明確で、協力体制を含めた提案内容も具体的、効率的で、かつ創意工夫がある。	目標像が明確で、協力体制を含めた提案内容も具体的かつ効率的である	どちらともいえない	目標像が明確でなく、提案の一部が具体性、効率性に欠ける。	まったく目標像が明確でなく、具体的かつ効率的でない
	【課題2】業務内容(2)まちづくり方向性及び景観デザインの業務実施計画は、検討候補地を含むエリアや施設の特徴を十分に理解し、それぞれのコンセプト検討に創意工夫や効果的な提案がされているか	特性を明確にし、提案内容も効率的で創意工夫があり、かつ具体的である。	特性を理解していて、創意工夫があり効果的である	どちらともいえない	特性を理解しておらず、提案の一部が創意工夫や効率性に欠ける。	まったく特性を理解しておらず、創意工夫や効果的でない
	【課題3】業務内容(3)のうち舞台設備の検討及びホール等機能の検討の業務実施計画は、新たな劇場に求める仕様を明確にし、協力体制を含め具体的かつ実現性のある提案がされているか	本市が目指す劇場の仕様が具体的で、提案内容も具体的で実現性があり、かつ創意工夫がある。	仕様が明確になっていて、一部の提案が具体的でありかつ現実性がある	どちらともいえない	仕様が明確でなく、提案の一部が具体性や実現性に欠ける。	まったく仕様が明確でなく、具体的かつ現実性がない
	【課題4】業務内容(3)のうち配置・構造などの検討の業務実施計画は、劇場に求められる性能等を十分に理解し、具体的かつ実現性のある提案がされているか	劇場に求める性能が明確で、提案内容も具体的で実現性があり、かつ創意工夫がある。	求める性能等を理解していて、一部の提案が具体的で実現性である	どちらともいえない	求める性能を理解しておらず、提案の一部が具体性や実現性に欠ける。	求める性能等をまったく理解しておらず、具体的でなく実現性がない
ワーク・ライフ・バランスに関する取組	表1の「評価の着目点」に記載した項目を満たしているか	項目について1つ満たすごとに1点を加算する				
障害者雇用に関する取組について	表1の「評価の着目点」に記載した項目を満たしているか	項目について満たしていれば1点を加算する				